BN 論文セッション　プログラム

（231020 ver.）

2 日目・11 月 30 日(木)　9:20～11:00

自由投稿発表 B-1（第 1 会場 201BC）　座長：坂巻隆史　副座長：〇〇〇〇

B01	鉄による堆積物からの硫化水素溶出抑制	井上　徹教・萩野　裕基
B02	建物給水システムにおけるレジオネラ対策からみた給水管の洗浄効果に関する研究	永田　莞織・青井　裕亮・中西　智宏・伊藤　禎彦
B03	酸素富化燃焼と CO_2 回収技術を適用した廃棄物焼却システムの評価	岡本　哲史・高岡　昌輝・大下　和徹・原田　浩希・岡田　正史・永森　稔朗・植田　全紀
B04	高分解能質量分析による高度処理での塩素消毒副生成物形成に関する研究	吉田 謙司・Jibao LIU・Mohamed ELSAMADONY・Quing Long Fu・權垠相・藤井 学
B05	環境に配慮した斜面対策事業におけるグリーンインフラとしての投資効果に関する一考察	原田　紹臣・櫻井　崇光・松井　陽造・影山　博幸・水山　高久
B06	台場周辺海域における糞便汚染の長期間連続調査と流動水質モデルによる再現性評価	古米　弘明・Chomphunut POOPIPATTANA・Manish KUMAR
B07	下水直接膜ろ過透過水中に残存するアンモニアの回収	佐々木　優斗・伊藤　結衣・黒崎　陸斗・羽深　昭・木村　克輝
B08	廃棄物再生資材による自然由来重金属類含有土壌の不溶化特性評価	斎藤　健志・川辺　能成・渡部　直喜
B09	原料の調合条件が Fe-N-C 触媒の酸素還元反応活性や MFC の性能へ及ぼす影響	篠原　雅人・大沼　卓也・石飛　宏和・窪田　恵一・渡邉　智秀
B10	大気中からの二酸化炭素回収を目的とした微生物燃料電池の性能改善評価	小山　寛貴・石﨑　創・宇田川　洋一・吉田　愛里・佐野　大輔
B11	流動が大阪湾のくぼ地の水質に与える影響について	松本　大輝・Muhammad Ali Hafeez・井上　徹教・佐藤　朋之・松崎　義孝
B12	懸濁物質の活性汚泥フロックへの付着メカニズム解明のための動画解析	信時　圭・中屋　佑紀・佐藤　久
B13	再生可能エネルギーの利用拡大に向けた乳牛ふんのメタン発酵における基質投入間隔調整	真鍋　弘生・日高　平・中村　真人・折立　文子・野村　洋平・藤原　拓
B14	嫌気性消化処理を活用した下水処理場の大規模被災時エネルギー拠点化	石井　宏樹・日高　平・池本　良子・戸苅　丈仁
B15	吸着等温線に基づく活性汚泥フロックへの大腸菌の吸着メカニズムの検討	石塚　祐介・中屋　佑紀・佐藤　久
B16	BisBAL キレートで改質した膜を用いた MBR における膜ファウリングの抑制	浅野　凌平・中村　拓海・羽深　昭・木村　克輝
B17	EPISENS 法を用いた MBR 透過水中に存在するウイルスの高感度検出および定量	中祖　惟月・中村　拓海・羽深　昭・北島　正章・佐藤　久・木村　克輝
B18	正浸透法による下水処理における膜洗浄方法の検討とファウラントの推定	木許 新太郎・藤原 拓・野村 洋平・日髙 平・塩田 憲司・石川 岳学・坂本 成隆

自由投稿発表 B-2（第 3 会場 205）　座長：大石若菜　副座長：〇〇〇〇

B19	バイオチャーを用いた水試料および下水処理水からの微量汚染物質の吸着除去	王 健斉・リンマン ワルニー・若狭 拓人・髙橋 尚暉・石川 奈緒・伊藤 歩
B20	転炉スラグおよび高炉スラグの添加が下水汚泥のメタン発酵に与える影響	桑原　遥香・鹿沼　俊介・羽深　昭・木村　克輝
B21	パルス電界を用いた水耕栽培養液中の植物病原体不活化効果の検証	古川　隼士・野崎　正洋・上野　崇寿・Mohan AMARASIRI・清　和成
B22	湖水中 PO_4-P の濃度変動から内部リン溶出速度を推定できるか	佐野　航士・上田　純平・羽深　昭・木村　克輝

B23	嫌気性 MBR を用いたバイオガスアップグレーディングと H_2 添加頻度の検討	鹿沼　俊介・羽深　昭・大下　和徹・佐藤　夏紀・伊藤　竜生・水野　志穂・木村　克輝
B24	ケイ酸による活性汚泥中の硫酸塩還元反応への影響	酒井　響・阿左見　聡太・大竹　志弥・宮里直樹
B25	パルス電界印加技術によるエアロゾル感染性ウイルスの不活化効果の検証	諸石 涼羽・木下 樺子・古川 隼士・上野 崇寿・Mohan AMARASIRI・清 和成
B26	群馬県内の利根川上中流域におけるマイクロプラスチックの存在把握	小保方　直輝・齋藤　輝・金井　広貴・北村　希美・宇野　悠介・宮里　直樹
B27	アンサンブルカルマンフィルタによる水圏生態系モデルのデータ同化システムの開発	松崎　義孝・井上　徹教・内藤　大輔
B28	湖沼底泥への埋め込み型パッシブサンプラーを用いた鉛直水平方向のリン酸態リン濃度マッピング	上田　純平・佐野　航士・羽深　昭・木村 克輝
B29	ヒト腸管系ウイルスの検出を目的とした選択的メタゲノム解析手法の改善	新井　結・風間　しのぶ・小熊　久美子・滝沢　智
B30	金ナノ粒子プローブを用いた活性汚泥内の細菌の定量	進士　絢香・佐成　航太・半田　久純・廣井　楓夏・中屋　佑紀・佐藤　久
B31	下水処理水とその放流先河川水中の抗菌薬実態調査	石川　奈緒・伊藤　来夢・岩渕　澪司・伊藤　朋子・笹本　誠・伊藤　歩
B32	EEMs 中のタンパク質様成分の検出特性とアミノ酸濃度との比較	池田　和弘・竹峰　秀祐・渡邊　圭司・日下部　武敏
B33	ペルフルオロオクタン酸とペルフルオロオクタンスルホン酸の分岐鎖の分別定量による水道水源の調査	中沢　禎文・小坂　浩司・吉田　伸江・浅見　真理
B34	高度浄水処理プロセスにおける動物プランクトンとその体内細菌に関する実態調査	田中　愛乃・中西　智宏・伊藤　禎彦
B35	汎用細胞増殖系を活用した浄水処理におけるヒトサポウイルスの除去・不活化特性の把握	白崎　伸隆・胡　秋晗・白川　大樹・高木　弘隆・岡　智一郎・松下　拓・松井　佳彦
B36	群馬県内河川に生息する淡水魚類の消化管中におけるマイクロプラスチックの存在実態について	齋藤　輝・小保方　直輝・金井　広貴・北村　希美・宮里　直樹

環境技術・プロジェクト N（第 2 会場 201A）　　座長：佐野大輔　副座長：〇〇〇〇

N01	木質バイオマスガス化発電を通じた SDGs・地方創生への取り組み～運転状況、低周波音調査及び副産物活用の報告～	工藤　慎一・井田　一成・竹下　光雄・石川　博規・宮澤　滋・浅井　亜耶・貝塚　淳・平田　健太郎
N02	直胴型遠心脱水機による温室効果ガス削減事例について	名越　収二郎・于　再治・松井　寛幸・山本　章裕・鈴木　邦康
N03	重金属等を含む水の植物繊維による現場での水槽循環浄化に向けた室内実験	岡﨑　健治・倉橋　稔幸・榊原　正幸
N04	空気清浄機を用いた空間中の新型コロナウイルス検出技術の開発	平井　聡一郎・細田　悟・原本　英司
N05	Assessment of Nanocomposite Membranes in Water Reclamation and Reuse	Yan Tung LO, Shinobu KAZAMA, and Satoshi TAKIZAWA
N06	Fluoride Removal from Groundwater by Adsorption on Rice Starch	Benyapa SAWANGJANG and Satoshi TAKIZAWA
N07	水素供給 membrane biofilm reactor (MBfR) によるバイオメタネーション	庄司　仁　・泉家　寛人・中田　恭平・田中　秀治・新田見　匡
N08	Moringa Seed as a Low-Cost Solution for Efficient Virus Concentration in Wastewater	Vu Duc CANH and Hiroyuki KATAYAMA1
N09	消毒による水中病原体不活化率のリアルタイムモニタリングを実現するソフトセンサー技術の開発	鈴木　蓮・大石　若菜・佐野　大輔
N10	アクリルアミド非含有高分子凝集剤を用いた淀川表流水の凝集・沈澱処理	笠原　伸介・内海　智貴・南谷　真人・細畠　周汰・永井　将貴・森　康輔
N11	もみ殻を用いた連作障害抑止型土壌改良資材の試作	富岡　大翔・都築　直仁・大可　航聖・青井　透・宮里　直樹

N12	化学線量計を用いた外照型流水紫外線処理装置の評価	高浪　龍平
N13	下水汚泥と地域資源を利用した堆肥による青枯病抑制効果の検証	宮原　将志・蔵下　はづき・渡利　高大・山口　隆司・幡本　将史
N14	下水におけるリン析出効率の飛躍的促進を可能とする貝殻充填型電解晶析法の開発	高部　祐剛・伊田　幸太郎
N15	水素添加メタン発酵によるバイオガスの高品質化	佐藤　夏紀・伊藤　竜生・大下　和徹・羽深　昭・水野　志穂